

【メーリングリスト「まいど！」始めました！！】

7月1日より始まったメーリングリスト「まいど！」ですが、おかげさまで現在約80名の方にご参加いただいております。

まだまだ参加者を募集していますので、ご登録がお済みでない方、ご質問のある方は事務局までお尋ね下さい。HPからも詳細をご覧になれます。

<http://www.osaka-u.com/maido.html>

+++++

青銀会通信：会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

+++++

++ CONTENTS ++

【1】役員エッセイ 理事 篠原 祥哲

（特定非営利活動法人おおさか大学起業支援機構 代表理事）

【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ（各種団体の案内転載・再掲含む）

【3】編集後記

【1】役員エッセイ

『大学発ベンチャーをコツコツと育てています』

NPO おおさか大学起業支援機構 代表の篠原です。

私は、大阪大学経済学部の大学院生の時に、公認会計士の試験に合格してから、監査・税務・コンサルタントの仕事を50年以上続けて来ました。その間、常に、「事業を育てる」という視点を大切に業務を行って来ました。そして、9年前、あずさ監査法人からの引退を機に、大学発ベンチャーを育てるNPOを設立しました。大学で生み出された先端技術で社会を変えると共に、その成果を研究者に適切に還元して、更に研究を前進させるという理念をかかげて出発しました。

支援会社は現在12社で、会社のレベルはいろいろです。また社会事業が重要な時代になっていますので、その支援にも力を入れています。これが6法人あります。支援のレベルもいろいろですが、いずれも、財務状況を把握して、大きな方向を間違えないよう指導しています。毎月取締役会に出席して、重要な意志決定にアドバイスをしている法人から、半年か1年に1回指導するところまで様々です。また、本社の場所を提供しているのが、11法人、役員を引き受けているのが13法人あります。

大学で開発された、先端的で独創性のある素晴らしい研究成果と、それが商品となって市場で広く受け入れられることとの間には、深い谷があると言われていています。資金調達、営業マン・技術者などの人材育成、経営者の招へい、大企業との連携など、それぞれの段階で解決すべき問題が多くあります。研究者には、不得手な分野で、これらの支援が必要です。

しかし、大学発ベンチャーに有利な条件もあります。商品化前までの基礎研究には、潤沢な研究費が用意されています。また研究室には、優秀な得難い人材が豊富にいます。

す。これらの活用が最も大切です。研究成果より、その成果を生み出す能力が重要なのです。市場のニーズを睨みながら、その能力を使って商品を磨き上げて、進歩させることが出来ます。

前述の様々な難関を、乗り越えるために、大阪大学出身の経営者の方々の協力を得ようと考えました。大阪大学経済人会を組織して、支援をお願いしています。パナソニック、三井住友銀行、住友信託銀行、りそな銀行、DoCoMo、日揮、コマツ、伊藤忠商事など約50社のトップの方々に参加していただき、ベンチャーを起業された先生方と年2回の定例会で仲良くなって貰っています。また、ゴルフ、歌舞伎観劇、世界遺跡（敦煌など）への旅行などを楽しんでいます。いずれの経営者も起業支援には理解が深く、重要な局面で、力強く応援して頂いています。

起業とは、何もないところに、目指すものを作り上げてゆくことなので、地面を這いながら立ち上げて、越えられないと思える壁をよじ登っていかなければ、目的を達することは出来ません。功なり名遂げた大学の先生に、まずこのことを認識してもらっています。ご自身の研究成果が商品化され、社会で受け入れられ、収入が生まれるようになれば、その喜びは何物にも代えられず、研究者冥利につけるものと思っています。

おおさか大学起業支援機構の活動について、大雑把な説明をさせていただきました。
いろんなコメントを頂ければ幸いです。

追伸 このメルマガが読まれる頃、私は大阪大学経済人会有志の方々と「青蔵鉄道で行くチベット・ラサの旅」を楽しんでいます。

【2】公募・イベント・セミナー等のお知らせ《再掲含む》

[バイオ関連イベントカレンダー] は

<http://www.kinkibio.com/cgi-bin/scheduler/sche6.cgi>

*** 公募・助成金情報 ***

平成 23 年度

「課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携支援事業」

「医工連携推進支援事業」

「医療現場の課題・ニーズの募集」について

【公募期間】2011 年 8 月 22 日(月)～9 月 26 日(月)

【詳細 URL】<http://www.meti.go.jp/information/data/c110822aj.html>

【お問合せ先】経済産業省事業管理支援法人

(株)三菱総合研究所 人間・生活研究本部(担当: 富永、山田、園田)

E-mail: m-kiki-need@mri.co.jp

平成 23 年度第 2 回イノベーション推進事業(実用化)に係る
研究開発テーマの公募開始について

【公募期間】2011年9月上旬～10月上旬（予定）

【詳細 URL】http://www.nedo.go.jp/koubo/CA1_100007.html

【お問合せ先】

(1)社会参加支援福祉用具の開発、(2)生活支援福祉用具の開発はこちら

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 機械システム部

担当：八木、小林 FAX：044-520-5243

(3)がん等の重篤な疾患治療用バイオ医薬品の臨床応用に向けた製造関連技術の開発はこちら

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 バイオテクノロジー・医療技術部

健康バイオグループ 担当：澤田、矢野

TEL：044-520-5231 FAX：044-520-5233

E-mail：bio_window@ml.nedo.go.jp

(財)三菱UFJ技術育成財団「平成23年度第2回研究開発助成金」

【公募期間】2011年9月1日(木)～10月31日(月)

【詳細 URL】<http://www.mutech.or.jp/whatsnew/index.html>

【お問合せ先】(財)三菱UFJ技術育成財団（担当：金子、増田）

TEL：03-3287-0701 FAX：03-3287-0704

E-mail：info@mutech.or.jp

2011年シオノギ創薬イノベーション

【公募期間】2011年10月3日(月)10:00～2011年10月31日(月)17:00

【詳細 URL】<http://www.shionogi.co.jp/finds/index.html>

【お問合せ先】上記URL内の「お問い合わせフォーム」よりお願いします

*** イベント情報 ***

イノベーション・ジャパン 2011～大学見本市～【再掲】

日時：2011年9月21日(水) 9:30～17:30

2011年9月22日(木)10:00～17:00

場所：東京国際フォーラム（東京都・有楽町）

詳細：<http://www.innovation-japan.jp/>

お問合せ先：イノベーション・ジャパン 2011 運営事務局

TEL：03-5649-8771（平日9:00～17:00）

E-mail：event@innovation-japan.jp

専門家との直接意見交換シンポジウム in KRP Part IV【再掲】

～臨床現場で進む再生医療の現実とモノづくりから見た産業化の展望～

日時：2011年9月21日(水) 9:30～17:40

場所：京都リサーチパーク1号館4階 サイエンスホール

詳細：http://www.krp.co.jp/sangaku/bio_symposium/2011.html

お問合せ先：京都リサーチパーク(株) 開発企画部（担当：菊田・松野）

TEL : 075-315-8476 Email : saisei-s@krp.co.jp

国際フロンティア産業メッセ 2011【新規】

日時 : 2011年9月21日(水)~22日(木) 10:00~17:00

場所 : 神戸国際展示場 2号館

詳細 : <http://www.kobemesse.com/index.html>

お問合せ先 : 「国際フロンティア産業メッセ 2011」事務局

TEL : 06-6946-3384 FAX : 06-6946-3389

E-mail : info@kobemesse.com

大商ビジネス講演会「『無印良品』の経営改革と海外展開」【新規】

日時 : 2011年9月22日(木) 15:00~17:00

場所 : 大阪商工会議所 会議室

詳細 : <http://www.osaka.cci.or.jp/b/dbjk230922/>

お問合せ先 : 大阪商工会議所 経営相談室

TEL : 06-6944-6473 FAX : 06-6944-0444

第9回大阪大学医工情報連携シンポジウム【新規】

日時 : 2011年9月26日(月) 13:20~17:25

場所 : 大阪大学吹田キャンパス 銀杏会館 3階 阪急電鉄・三和銀行ホール

詳細 : http://www.mei.osaka-u.ac.jp/image/pdf/poster_ikou9.pdf

お問合せ先 : 大阪大学臨床医工学融合研究教育センター

TEL : 06-6879-6577 FAX : 06-6879-6567

E-mail : mei-sec@mei.osaka-u.ac.jp

日本菌学会ミニシンポジウム「カビ・キノコによる物質変換」【新規】

日時 : 2011年9月30日(金) 13:00~

場所 : 大阪市立自然史博物館講堂

詳細 : <http://www.mycology-jp.org/~msj7/cgi/whatsnew/webdir/74.html>

お問合せ先 : 塩野義製薬(株) 中央研究所 (松島恵介)

E-mail : keisuke.matsushima@shionogi.co.jp

米国・医療機器市場セミナー「米国最新医療機器・部品市場参入の糸口」【新規】

日時 : 2011年9月30日(金) 13:00~15:00

場所 : 阪急ターミナルビル 17階 セミナー会場「ふじ」

詳細 : <http://www.jetro.go.jp/jetro/japan/kobe/events/20110831073-event>

お問合せ先 : ジェトロ神戸 (担当 : 春田)

TEL : 078-231-3081 FAX : 078-232-3439

E-mail : kob@jetro.go.jp

千里ライフサイエンス振興財団セミナー「生命科学を支えるオルガネラ研究の新展開」【新規】

日時 : 2011年9月30日(金) 10:00~17:00

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5階 ライフホール

詳細：<http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html#seminar-C2>

お問合せ先：公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団 セミナーC2 事務局

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

E-mail：dsp@senri-life.or.jp

CREST「免疫機構領域」第2回シンポジウム【再掲】

日時：2011年9月30日(金) 10:30~17:00

場所：野村コンファレンスプラザ日本橋 YUITO 6階大ホール

詳細：http://www.immunsystem.jst.go.jp/sympo_vol2/index.html

お問合せ先：JST 研究領域総合運営部 第一研究領域担当(担当：鈴木 玲)

TEL：03-3512-3524 FAX：03-3222-2064

E-mail：immune@immunsystem.jst.go.jp

一般社団法人 eBIM 研究会設立記念シンポジウム【新規】

～エビデンスに基づく統合医療研究会(eBIM研究会)～

日時：2011年10月1日(土) 14:00~17:20

場所：大阪国際会議場 12階 特別会議場

詳細：<http://osaka-cam.jp/introduce/seminar/sanka/>

お問合せ先：(株)エヌ・プラクティス

TEL：06-6131-8686 FAX：06-6203-6730

E-mail：ebim@n-practice.co.jp

大阪大学連携講座「大阪の企業家群像」【新規】

日時：2011年10月1日(土)、8日(土)、29日(土)

いずれも 10:00~12:00

場所：大阪企業家ミュージアム

詳細：<http://www.osaka.cci.or.jp/b/pdf11/110831tokm.pdf>

お問合せ先：大阪企業家ミュージアム TEL：06-4964-7601

第12回ベルギー・フランダースのバイオセミナー[大阪セミナー]【新規】

日時：2011年10月3日(月) 13:30~18:30

場所：ホテルグランヴィア大阪 名庭の間(20F)

詳細：<http://www.flanders-biotech.jp/>

お問合せ先：ベルギー・フランダース政府貿易投資局

ベルギー王国大使館

TEL：03-5210-5882 FAX：03-5210-5883

E-mail：contact@fitagency.com

第12回ベルギー・フランダースのバイオセミナー[東京セミナー]【新規】

日時：2011年10月4日(火) 14:00~18:30

場所：ベルギー王国大使館

詳細：<http://www.flanders-biotech.jp/>

お問合せ先：ベルギー・フランダース政府貿易投資局
ベルギー王国大使館
TEL：03-5210-5882 FAX：03-5210-5883
E-mail：contact@fitagency.com

特許調査講習会『誰でも出来る簡単特許調査方法』【新規】

日時：2011年10月5日(水) 17:00～18:30
場所：先端医療センター4階 研修室
詳細：<http://www.ibri-kobe.org/event/pdf/2011/patent.pdf>
お問合せ先：橋渡し研究推進会議事務局宛
TEL：078-304-7317 E-mail：tr@fbri.org

関西メディカルテクノロジーEXPO、関西医療機器 開発・製造技術 EXPO【新規】

日時：2011年10月5日(水)～7日(金) 10:00～17:00
場所：インテックス大阪
詳細：<http://www.kmedi-techno.jp/>
お問合せ先：関西メディカルテクノロジーEXPO事務局
リード エグジビション ジャパン株式会社
TEL：03-3349-8506 FAX：03-3349-8500
E-mail：kmedi-techno@reedexpo.co.jp

Bio Japan 2011 World Business Forum～バイオ成長戦略で世界を変える～【新規】

日時：2011年10月5日(水)～7日(金) 10:00～17:00
場所：パシフィコ横浜
詳細：<http://expo.nikkeibp.co.jp/biojapan/2011/>
お問合せ先：BioJapan 2011事務局 E-mail：bj2011-info@congre.co.jp

シンガポールにおける科学技術政策と、日星間における連携の可能性【新規】

日時：2011年10月5日(水) 14:00～16:00
場所：ヒルトン大阪 4階 金閣の間
詳細：<http://www.osaka.cci.or.jp/b/pdf11/1s111005sgp.pdf>
お問合せ先：大阪商工会議所 経済産業部 ライフサイエンス振興担当 岡崎・槇山
TEL：06-6944-6484 FAX：06-6944-6249
E-mail：ma-okazaki@osaka.cci.or.jp

平成23年度 関西広域バイオメディカルクラスター【新規】

医学統計セミナー 中級編(第2回)
日時：2011年9月14日(水) 15:00～17:00(第1回)
2011年10月12日(水)15:00～17:00(第2回)
2011年11月16日(水)15:00～17:00(第3回)
場所：千里ライフサイエンスセンター

詳細：http://www.bio-kansai.org/files/110810_igaku.pdf

お問合せ先：関西広域バイオメディカルクラスター事務局

TEL：06-6873-2006（担当：柳、須賀）

島屋ベンチャーフェスタ 2011～ハイポテンシャルなベンチャー企業が集結！～【新規】

日時：2011年10月13日(木)～14日(金) 10：00～17：30

場所：大阪産業創造館 3F マーケットプラザ

詳細：http://www.sansokan.jp/events/eve_detail_san?H_A_NO=12303

お問合せ先：島屋ビジネス・インキュベータ（担当：上村）

TEL：06-6466-7701

第98回 彩都バイオサイエンスセミナー

日時：2011年10月18日(火)

11：00～12：00[セミナー] 12：00～13：00[交流会]

場所：彩都バイオヒルズセンター 2階会議室A

詳細：【テーマ】『日東電工の研究開発活動』

【講師】日東電工株式会社 研究開発本部長 藤村 保夫 氏

日東電工株式会社のウェブサイト

<http://www.nitto.co.jp/>

【概要】茨木市に拠点を置く日東電工株式会社は、フレキシブルテクノロジーカンパニーとして、現在までにシートやフィルムに様々な価値を加えることで、新たな技術や製品を世に送り出してきました。

そんな日東電工を支える戦略の一つが「エリアニッチトップ」、

成長するエリアや市場のニーズを固有の技術とエリアのリソースを活かして差別化し、エリア No.1 シェアを目指すこと。

今後は環境ソリューション・エネルギーマテリアル分野のほか、

高分子技術を応用したライフサイエンス分野へも展開を図る日東電工の研究開発活動をご紹介します。

お問合せ先：彩都バイオヒルズクラブ事務局

Tel：072-640-1173 Fax：072-640-1080

E-mail：seminar@saitobio-hc.com

社名、所属、役職、氏名、連絡先（Eメール）交流会の出欠を記載のうえ、Eメールにて上記アドレスへお申込みください。

計測・分析基盤技術のフロンティア 2011@サイエンスエキスポ関西 2011【新規】

日時：2011年10月19日(水)～21日(金)

場所：インテックス大阪

詳細：<http://busshitu.jst.go.jp/sek2011/index.html>

お問合せ先：(独)科学技術振興機構 イノベーション推進本部

研究領域総合運営部 第一研究領域担当 近藤

TEL：03-3512-3524

京速コンピュータ「京」と創薬・医療の産学連携セミナー

～HPCI 計算生命科学推進プログラム～

日時：2011年10月19日(水) 13:30～17:30

場所：阪急グランドビル 26F 会議室

詳細：[プログラム]

13:30-13:40 挨拶 田中正夫(大阪大学大学院基礎工学研究科)

セッション1: 計算科学の世界を拓く「京」

13:40-14:20 「予測医学を志向するバイオメカニクスシミュレーション」

田中正夫(大阪大学大学院基礎工学研究科)

14:20-15:00 「インシリコ創薬の新機軸: 3D-RISM理論(溶媒和の統計力学)

に基づくリガンドマッピング法」

今井隆志(理化学研究所)

セッション2: 「京」の産業利用に迫る

15:20-15:55 「検査診断領域へのHPCI活用に向けた取り組み」

高地泰浩(シスメックス(株)中央研究所)

15:55-16:30 「創薬研究におけるスパコン利用について」

山崎一人(大日本住友製薬(株)ゲノム科学研究所)

16:40-17:30 スーパーコンピュータ京への期待

製薬業界の産業利用ニーズと今後の展望

坂田恒昭(大阪大学大学院基礎工学研究科)

志水隆一(NPO法人バイオグリッドセンター関西)

お問合せ先: 大阪大学大学院基礎工学研究科 野崎一徳

E-mail: hpci@me.es.osaka-u.ac.jp

(1) 所属、部署、役職、(2) 氏名、(3) e-mail アドレスを
上記までご連絡ください。

第10回再生医療の実用化に関するニーズ発表会【新規】

日時: 2011年10月21日(金) 14:00～17:00

場所: 神戸臨床研究情報センター(TRI) 第2・3研修室

詳細: http://www.ibri-kobe.org/event/pdf/2011/needs_10th.pdf

お問合せ先: (財)先端医療振興財団 クラスタ推進センター(担当: 岡)

TEL: 078-306-0719 FAX: 078-306-0752

E-mail: t-oka@fbri.org

災害に備えるリスクマネジメント～事業継続計画(BCP)のあり方～【新規】

日時: 2011年10月26日(水) 15:00～16:30

場所: 淀川ビジネス・エキスポ2011 特設セミナー会場

詳細: http://r26.smp.ne.jp/u/No/190150/AFSf4aH7ci0D_155563/1026_risk_kanri.html

お問合せ先: 淀川ビジネス・エキスポ実行委員会 事務局 島田

TEL: 06-6302-5977 FAX: 06-6302-5978

E-mail: syg@osaka.cci.or.jp

千里ライフサイエンスセミナー「匂い・香り・フェロモン」【再掲】

日時：2011年11月4日(金) 10:00~16:50

場所：千里ライフサイエンスセンター 5F ライフホール

詳細：<http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html#seminar-C3>

お問合せ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 セミナーC3 事務局

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

産産学ビジネスマッチングフェア 2011with 大阪大学【新規】

日時：2011年11月9日(水) 10:00~17:00

2011年11月10日(木) 10:00~16:00

場所：ホテル阪急エキスポパーク オービットホール

詳細：<http://www.saito-souken.co.jp/event/2011/matching/>

お問合せ先：産産学ビジネスマッチングフェア事務局（株大阪彩都総合研究所内）

TEL：072-631-2233 FAX：072-631-2277（担当：植野・柿田）

千里ライフサイエンス技術講習会 第55回「細胞動態の生体内観察技術の新展開」【新規】

日時：2011年11月9日(水) 10:00~17:15

場所：大阪大学免疫学フロンティア研究センター（IFReC 研究棟 2階会議室 1）

詳細：http://www.senri-life.or.jp/gi_jyutsukosyukai/gi_jyutsukosyukai.html#g55-0

お問合せ先：公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

E-mail：dsp@senri-life.or.jp

第7回新事業創出全国フォーラム in 関西 頑張ろう！日本 関西から元気！【再掲】

同時開催 JNB 全国会員大会/NBK フェスタ 2011in 大阪

日時：2011年11月10日(木)12:00~17:00（開場 11:30）

場所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）10階

詳細：<http://genkifromkansai.jp/>

お問合せ先：社団法人関西ニュービジネス協議会事務局内

「第7回新事業創出全国フォーラム in 関西」事務局

TEL：06-6947-2851 FAX：06-6947-2852

E-mail：nbk@nb-net.or.jp

彩都バイオインキュベーション施設一般開放イベント【新規】

日時：2011年11月19日(土) 10:00~16:00（予定）

場所：彩都バイオインキュベータ

お問合せ先：バイオ・サイト・キャピタル(株) 森下

TEL：072-640-1060 FAX：072-640-1080

アンチエイジングフェスタ 2011～抗加齢医学の実践～【再掲】

日時：2011年12月2日(金) 11:00~20:30

場所：梅田スカイビルタワーウエスト 36階

詳細：<http://square.umin.ac.jp/aafesta/index.html>

お問合せ先：株式会社コネット

TEL：06-4806-5656 FAX：06-4806-5658

E-mail：antiaging@conet-cap.jp

青い銀杏の会 第5回交流会『がんばれ日本！～震災復興と環境ビジネス～』

日時：2011年12月7日(水)

15：00～18：00[交流会] (予定)

18：00～20：00[懇親会] (予定)

場所：大阪大学 中之島センター7F 講義室3

詳細：決まり次第、HPにてお知らせします

お問合せ先：事務局 矢野

TEL,FAX：072-657-7780 E-mail：info@osaka-u.com

【3】東日本大震災関連支援策のご紹介【再掲】

～東日本大震災により影響を受けられた研究機関・研究者の方を対象とした支援策のご紹介～

このたびの東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

タンパク質関連プロジェクトを進める「プロテイン・モール関西」(会長：勝部幸輝

大阪大学名誉教授、事務局：大阪バイオ・ヘッドクォーター)では、会員の皆様が提供されている、東日本大震災によって直接影響を受けられた研究機関や研究者の方などを対象とした支援策を、下記のとおりご紹介しています。

詳細につきましては、各機関にお問い合わせください。

独立行政法人医薬基盤研究所

震災でお困りの研究者を対象に、細胞、ヒト由来DNA・血清等、及びマウス凍結胚・精子の「保護預かり」を平成24年3月末まで「無料」にさせていただきます。

<http://www.nibio.go.jp/news/2011/03/000137.html>

大阪大学蛋白質研究所

被災された研究者支援のため、共同研究員の追加募集をします。

<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/jpn/topics/shinsai110407.php>

独立行政法人産業技術総合研究所関西センター

実験場所の提供、実験装置の利用、受託研究などのご相談に応じています。

下記のHP「お問い合わせ」からご連絡ください。

http://unit.aist.go.jp/kansai/inquiry_web.html

大阪府

震災の影響等を受けた企業等へ一時避難のための事務所などをご案内しています。

<http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=6640>

【 4 】 編集後記

夏が戻ってきたような日が続いていますが、お変りはないでしょうか。

先週末 2 日連続でTVで「砂の器」のリメイクをやっていました。

「カメダ」という言葉から犯人を追いつめる刑事の執念と、過去を隠し通すために殺人を犯してしまう将来を囑望されている前衛音楽家(羽賀)の悲哀を描いた松本清張ミステリーの傑作です。

大学の頃、何回も映画館で観ました(笑)。

TVでは、父親が何故羽賀も連れて、故郷を追われ、放浪しなければならなかったのか、親が子供と別れ、隔離された理由が述べられていなかったことは気になりました。

ちなみに、殺人の嫌疑が掛ったため、病気を治すために診療所に入るとの説明でした。

昭和 10 年代の患者迫害(頼病患者が出るとその家は村八分になり、遺伝性 - 悪しき血筋による病であるとの迷信 - と考えられていたので、一家離散に追い込まれる…。いわゆる無癩県運動)が羽賀の原点です。だからこそ、放浪し、逃亡し、過去を隠すために人を殺し、物証もないのに自白したのです。

作品が台無しだと言っているのではなく、もし、ハンセン病を隠す、表現することを避ける - 行きすぎた差別意識があるとしたら、それは現実社会の真実を隠し、かえって誤解を増幅させてしまうように思います。

マスメディアは、このような悲しい歴史を確りと後世に伝え、誤解に基づく差別意識をなくように働き掛ける方がいいと思います。

私たちは正しく過去に学び、正しく未来を創っていかないといけないと感じます。

皆様からのメルマガ掲載記事の投稿・応募、ご意見ご要望なども
お待ちしております。

.....

発行責任者：青い銀杏の会 <http://www.osaka-u.com/>

編集：青い銀杏の会 事務局

メールマガジン連絡先：info@osaka-u.com

このメールマガジンの、お知り合いへの紹介や転送は自由です。

Copyright (c) 2011 青い銀杏の会. All rights reserved.

.....